

**政策課題2-3 高度な情報通信体系の形成**

・ 国土管理の高度化に資する情報ネットワークインフラの整備を図るとともに、これに併せた収容空間の開放を推進すること等により、安定的かつ高度な情報通信体系の形成を支援する。

- \* 公共施設管理用光ファイバ等収容空間の延長を拡大
- \* 港湾におけるEDIシステムの普及率を概ね100%に

整備指標例	現況値 (測定年次)	長期的目標値 (目標年次)
・ 公共施設管理用光ファイバ等収容空間ネットワークの延長	(道路) 約21,000km(平成12年度末)	(道路) 約23,600km(平成14年度末)
	(河川) 約6,000km(平成12年度末)	(河川) 約6,700km(平成13年度末)
	(港湾) 約30km (平成12年度末)	(港湾) 約40km (平成13年度末)
・ 港湾EDIシステムの普及率		
対象機関	約22% (平成13年5月)	概ね100% (平成17年度)
利用率	約16% (平成13年5月)	概ね100% (平成17年度)

- ・ 公共施設管理用光ファイバ等収容空間ネットワークの延長：国土の適正な管理のため、河川、道路、港湾等に敷設される光ファイバ等収容空間の延長
- ・ 港湾EDIシステム対象機関：重要港湾以上の港湾管理者及び特定港の港長
- ・ 港湾EDIシステム利用率：港湾EDIシステム加入港湾における手続き（入出港届）のEDI化率